

## 国内電信級陸上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 30分

### 法 規

〔1〕 無線局の免許人は、無線設備の変更の工事をしようとするときは、総務省令で定める場合を除き、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 あらかじめ総務大臣の許可を受ける。
- 2 あらかじめ総務大臣の指示を受ける。
- 3 あらかじめ総務大臣にその旨を届け出る。
- 4 変更の工事に係る図面を添えて総務大臣に届け出る。

〔4〕 無線従事者が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣から受けることがある処分はどれか。次のうちから選べ。

- 1 期間を定めて行う無線設備の操作範囲の制限
- 2 6箇月間の業務の従事の停止
- 3 その業務に従事する無線局の運用の停止
- 4 無線従事者の免許の取消し

〔2〕 次の記述は、無線従事者の免許証について述べたものである。電波法施行規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

無線従事者は、その業務に従事しているときは、免許証を  していなければならない。

- 1 携帯
- 2 通信室に掲示
- 3 無線局に保管
- 4 その無線局の免許人に預託

〔5〕 無線局の免許がその効力を失ったときは、免許人であった者は、その免許状をどうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 1箇月以内に総務大臣に返納する。
- 2 3箇月以内に総務大臣に返納する。
- 3 2年間保管する。
- 4 直ちに廃棄する。

〔3〕 無線局の定期検査(電波法第73条第1項の検査)において検査される事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線設備
- 2 時計及び書類
- 3 無線従事者の知識及び技能
- 4 無線従事者の資格及び員数

〔6〕 固定局に備え付けておかなければならない書類はどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線従事者選解任届の写し
- 2 無線設備等の点検実施報告書の写し
- 3 免許証
- 4 免許状

# 国内電信級陸上特殊無線技士試験問題

## 法 規

〔7〕 無線局を運用する場合においては、遭難通信を行う場合を除き、空中線電力は、どれによらなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 免許状に記載されたものの範囲内で通信を行うため必要最小のもの
- 2 免許状に記載されたものの範囲内で通信を行うため必要最大のもの
- 3 無線局の免許の申請書に記載したもの
- 4 通信の相手方となる無線局が要求するもの

〔8〕 次の記述は、秘密の保護について述べたものである。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

何人も法律に別段の定めがある場合を除くほか、 を傍受してその存在若しくは内容を漏らし、又はこれを窃用してはならない。

- 1 総務省令で定める周波数を使用して行われる暗語による無線通信
- 2 総務省令で定める周波数を使用して行われる無線通信
- 3 特定の相手方に対して行われる暗語による無線通信
- 4 特定の相手方に対して行われる無線通信

〔9〕 一般通信方法における無線通信の原則として無線局運用規則に定める事項に該当するものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 必要のない無線通信は、これを行ってはならない。
- 2 無線通信を行う場合においては、略符号以外の用語を使用してはならない。
- 3 無線通信は、長時間継続して行ってはならない。
- 4 無線通信は、試験電波を発射した後でなければ行ってはならない。

〔10〕 モールス無線通信の手送りによる和文の通報の送信速度の標準は、1分間について何字と規定されているか。次のうちから選べ。

- 1 50字
- 2 60字
- 3 75字
- 4 85字

〔11〕 モールス無線通信において、応答に際して直ちに通報を受信しようとするときに応答事項の次に送信する略符号はどれか。次のうちから選べ。

- 1 RPT
- 2 OK
- 3 K
- 4 R

〔12〕 非常の場合の無線通信において、モールス無線通信により連絡を設定するための呼出しは、どのように行うか。次のうちから選べ。

- 1 呼出事項に「OSO」3回を前置する。
- 2 呼出事項に「OSO」1回を前置する。
- 3 呼出事項の次に「OSO」3回を送信する。
- 4 呼出事項の次に「OSO」2回を送信する。